



2021年10月14日

各 位

会社名 株式会社インターファクトリー  
代表者名 代表取締役社長兼CEO 蕪木 登  
(コード番号 4057 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役兼CFO 赤荻 隆  
(TEL 03-5211-0086)

### 上場調達資金使途変更に関するお知らせ

当社は、2021年10月13日開催の取締役会において、2020年7月20日付「有価証券届出書」、2020年8月6日付及び2020年8月17日付「有価証券届出書の訂正届出書」に記載いたしました、新規上場（2020年8月25日）による調達資金の使途について、一部変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 変更の理由

当社は、東証マザーズ市場への上場時に調達した資金のうち、60,000千円を広告宣伝費、290,000千円を新規ソフトウェア開発費用、100,000千円をオフィスリニューアル及び増床費用として充当することを予定しておりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴いリモートワークが進展・定着し、オフィスへの出社人数が大幅に減少したことにより、オフィス環境の改善を図るオフィスリニューアルや人員増加に伴う増床等の必要性が低下いたしました。一方で、大手企業からの引き合いが増加し、案件の大規模化・複雑化が進んでおり、新たな機能開発の要請が高まっているほか、将来の事業拡大に向けてより高性能なハイエンド層向けシステムの開発が急務となっております。

また、2021年9月15日付で発表いたしましたとおり、新たな顧客層の開拓のため、「ebisumart」の技術とノウハウを活用した小～中規模EC事業者向けの新たなECサイト構築サービス開始に向けて準備を進めており、新たなシステムの開発や要員の確保等が必要となっております。

このような状況を鑑み、当社では、必要性が低下したオフィスリニューアル及び増床を中止し、調達資金を新機能開発及びハイエンド層向け新規ECシステムへの追加投資、並びに小～中規模EC事業者向け新規サービスの準備及び運用に充当するべきであると判断し、使途の一部を変更することといたしました。

## 2. 変更の内容

資金用途の変更の内容は次のとおりです。変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な用途	金額 (千円)	充当予定時期
広告宣伝費用	60,000	2021年5月期～2023年5月期
ソフトウェア開発費用	<u>290,000</u>	2021年5月期～2023年5月期
<u>オフィスリニューアル及び増床費用</u>	<u>100,000</u>	<u>2022年5月期</u>

※1. 残額については借入金の返済資金の一部として2021年5月期に充当する予定であります。

(変更後)

具体的な用途	金額 (千円)	充当予定時期
広告宣伝費用	60,000	2021年5月期～2023年5月期
ソフトウェア開発費用	<u>350,000</u>	2021年5月期～2023年5月期
<u>新規サービスの準備及び運用費用</u>	<u>40,000</u>	<u>2022年5月期～2023年5月期</u>

※1. 残額については2021年5月期に借入金の返済資金の一部に充当いたしました。

## 3. 今後の見通し

本件が2022年5月期の業績に与える影響は、軽微であります。

以上